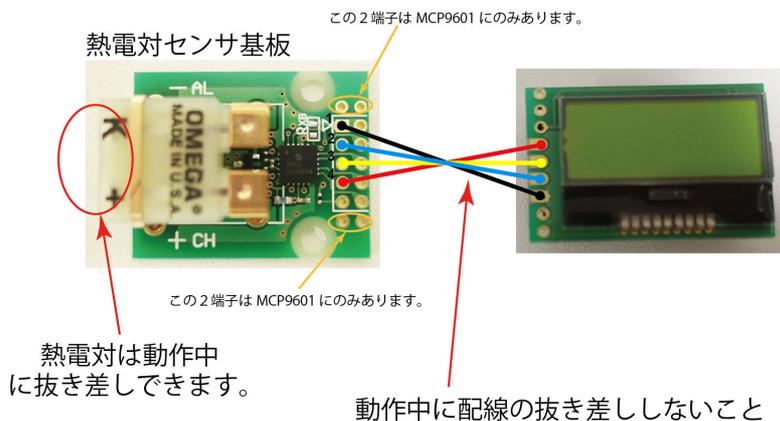




■特徴

当社なんでもセンサーキットと MCP9600, MCP9601 を接続する際の補足説明書です。

■説明書記載のとおり、センサ基板と4線接続します。MCP960x と液晶との配線は30cm位までとしてください。4線を編んだり、ツイストペアにすると不安定になります。



※MCP9600, MCP9601 は I2C スレーブアドレスを変更できますが、この基板はデフォルトのアドレスでのみ動作します。

■黄色の熱電対コネクタは動作中に抜き差ししてかまいません。その瞬間 300°Cのように飛んだ温度を表示することがありますが、問題ありません。

■このセンサでは最高温度、最低温度の保持機能はありません。そのため製作見本で書かれている MAX 画面, MIN 画面はスキップします。

■MCP9601 では OC (オープンサーキット), SC (ショートサーキット) のアラートを表示します。液晶 2 行目に OC, SC の文字が表示されているときはアラートが発生しています。アラートの説明につきましては MCP9601 の FAQ 欄をご覧ください。

このときは 1 行目の温度表示は更新されず、最後に測定した温度のまま変化しなくなります。OC, SC が発生していると MCP9601 の温度計測自体できなくなるのでプログラムの不具合ではありません。

■このセンサとの組み合わせでは追加で 4 つのボタンを取り付ける必要はございません。

